

## I はじめに

### “教育山形「さんさん」プラン”を活かした「探究型学習」推進

山形県教育庁義務教育課長 澁江 学美

昨年度来，“教育山形「さんさん」プラン”再構築会議を計5回開催し、4名の外部評価委員を含む有識者で、今後の少人数学級編制等の在り方について協議・検討していただきました。この再構築会議において“教育山形「さんさん」プラン”が児童生徒の生活の安定に大きな効果があることが再確認されたところです。

自ら課題を設定し、主体的・協働的に課題解決する児童生徒を育成するために、今後は“教育山形「さんさん」プラン”を活かした「探究型学習」推進を、本県の方針に掲げました。具体的には次の3施策を来年度から実施していきます。

施策1：教育環境の効果的活用⇒少人数による安定度を活かした授業改善

施策2：社会的ニーズに対する教育の充実⇒「学校組織マネジメント事業」の導入

施策3：教員の指導力向上⇒「教育マイスター制度」の充実

この「さんさんガイド」第13集には「教育マイスター制度」「特別支援学級 学級編制基準の引き下げ」「別室学習指導教員」における今年度の優れた実践が収められています。どの実践からも、きめ細かな指導による「子ども同士が精一杯考え合い、表現し合う」授業を目指し、意図的・組織的に取り組んでくださっていることがうかがえます。また、各教育事務所による、各地区の実態に応じた授業改善のポイントについての記載も掲載してありますので、各学校における授業改善の参考にしていただければと思います。

最後になりましたが、第13集の作成にあたり、多くの市町村教育委員会と小・中学校の御協力により、すばらしい教育実践の成果をまとめていただきましたことに感謝申し上げます。